

# 「お客様の本当に喜ぶ顔が見たい」 全力投球の家づくり



1階リビングは、天井に島根、床に秋田、収納建具には三重の杉、大黒柱には7寸角の吉野杉。床材は米ヌカ油仕上げで赤ちゃんが転んでも平乳。その他、檜の一枚板のカウンターキッチン、ギター掛けなど「思う存分こだわり抜きました」と笑顔のMさんご一家（M氏邸）



二世帯住宅ということで、計画当初は様々なハードルがあったというKさんご一家。同居だからそのメリットは大事にしたいし、同居ならではのデメリットは解消したい。「そんな不安も染矢社長に出会ったことですべて解消しました」と笑顔のご一家と染矢社長（K・I氏邸）



「自然に家族が顔を合わせられるように」という希望でリビング階段を採用（Y氏邸）



靴を脱いでそのまま畳に上られる土間スタイルの玄関。「家族が家に帰ってきた瞬間に顔が見える家」というTさんご家族の要望から実現した斬新なプランニング（T氏邸）



「足を伸ばして座れる掘りごたつにして良かったです」と社長と談笑するKさん（K氏邸）



床と天井は「エゴマ油」を塗油して色落ちを防止。アジアンテイストな仕上げに（H氏邸）



壁と天井はホタテの貝殻が主成分の左官仕上げ。調湿性に優れ、一年中快適（T氏邸）



掘りごたつのあるリビングが希望だったSさん。「心の底からリラックスできます」（S氏邸）

## 見学会 生の声が聞ける構造・完成現場見学会

構造見学会では、家が完成したら見ることができない、無垢構造体や断熱材のサーモウールなどを見学可能。また、完成現場見学会では、爽やかな空気と住む人の個性が現れた造作の数々を見ることができ、家を建てたほぼすべてのお施主さんが、見学会を実施してくれるという同社。家づくりの先輩の生の声を聞けるチャンスだ。



「こんなところも見学できるんだ」。床下を覗いて見学中の参加者



## 会社紹介 お施主さん参加型の家づくりが大好評

お客様が自ら進んで参加するのが、アローズホームの家づくり。建築現場に毎日のように顔を出しながら、棟梁をはじめとする職人たちともそれぞれ親戚のような関係に。木炭や天然鉱石が原料の防蟻剤の「ヘルスコ・キューア」や、ホタテの貝殻が原料の漆喰「貝里」を塗ったり、どれも体に優しい素材なのでお子さんたちも大活躍だ。



「なにを聞いてもゴマかしや曖昧さが無い骨太な社長の情熱に信頼が持てた」「他の会社では言わなかったことをストレートに言ってくれた」「住宅の知識が豊富で、言葉に迷いが無いところに安心を感じた」。そんな、本気と本音で取り組む家づくりの姿勢が、OB施主から絶大な信頼を集めているのが、元大工にしてアローズホーム唯一の営業担当である染矢社長だ。

「お任せだけの人はお断り」「ただ安いだけの家なら頼まれても絶対つくらない」など、本音のあまり、生意気、と言われてしまふことすらある。「住み手であるお客さんと対等な関係でなければ絶対にいい家は建ちません。腹を割って語り合うなかで本当の要望を引き出す。その過程で無理なものは無理とハッキリ言います。注文をとるためのへりくだった営業は一切しません」と明快に言い切る染矢社長。このまっすぐな大黒柱のようなポリシーが、施主との揺るぎない信頼関係を生み出し、その結果いい家づくりにつながっているという。

## このレポートの見どころ

- 施主との関係を最重要視する本気で本音の家づくり
- 家族の健康に配慮した天然素材原料の部材を使用
- 4寸角国産檜の柱・土台など無垢材へのこだわり

ざっくばらんな本音の対応で施主との信頼関係を築く

**会社紹介** この笑顔が見たくて全力投球の家づくり



「当社のつくる家は「安くていい家」。そして「家族の笑顔を生み出す家」。これには絶対の自信を持っています。私たちは、そんなお施主様ご家族の笑顔が見たいから、全力で家づくりに取り組んでいます。」(染矢社長)

「誰が家をつくるのか」。その答えは「パンフレットではなく現場にある」



「誰が家をつくるのか」。その答えは「パンフレットではなく現場にある」



**スタッフ** 個性豊かなスタッフが熱血サポート

染矢社長以下、家づくりを天職と考えるアローズホームの「住まいのコンシェルジュ」たち。理想の家づくりを強力バックアップしてくれる。



**受賞** 工務店のアカデミー賞で連続最優秀賞

ローコスト住宅研究会が開催する「工務店のアカデミー賞」にて、同社は2007年、2008年と2年連続で「関東地区最優秀賞」を受賞。授賞式に先立って行われた「より良い家づくりセミナー」では、染矢社長が講師を務めるなど、大活躍だった。



**受賞** トータルハウジング大賞で4年連続受賞

「良い住まいづくり」という共通の目的で結ばれた全国の優良工務店とトータルハウジング研究所で結成された「TH友の会」が主催する住宅コンテスト「第20回トータルハウジング大賞」で最優秀賞を受賞。2007年から4年連続での受賞となった。



**スタッフ** 家づくりに燃えてい、熱き職人集団

「どれだけいい材料を揃えても、それを組み上げるのは人」と染矢社長。その思いに応える、熟練の技と熱き職人魂を持った匠たちを紹介する。



家の顔となる外壁に使用するサイディングを建物の大きさに合わせて丁寧にカットする



天井に羽目板を貼っているところ。鳥根産の無垢杉板を使用。一枚一枚表情が違う無垢材なので、正確に貼ることはもちろん、見上げたときのデザインを考え、板の配列を入れ替える

**スタッフ** 家づくりに燃えてい、熱き職人集団

「どれだけいい材料を揃えても、それを組み上げるのは人」と染矢社長。その思いに応える、熟練の技と熱き職人魂を持った匠たちを紹介する。



外壁には火山灰が主原料のそとん壁を。ムラなく完璧に仕上げるにはかなりの技が必要

「誰が家をつくるのか」。その答えは「パンフレットではなく現場にある」

もっと詳しく知るにはこちら  
**アローズホーム**

【有】染矢建設  
【住所】東京都東村山市青葉町2-19-8  
【TEL】042-392-0014  
【URL】http://www.arrows-home.co.jp

問い合わせ先  
**TEL/042-392-0014**

まとめて資料請求番号**371062**

この会社の事例を見る**P55**

●担当者からご案内  
不安や疑問は、ぜひ聞いてください。ご家族の幸せのために何十回、何ヶ月も意見を交わし、着工してからも職人さんと「顔の見える家づくり」で、夢を叶えたご家族のサクセスストーリー。これこそが、モデルハウスや営業トークだけでは得られない、必ず成功する家づくりのポイントなので、必ず見てください。染矢忠彦 約10分

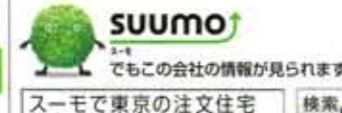
●価格の目安  
46.5万円/坪～  
（延床面積28坪の場合）

●商品データ  
（商品名）自然素材シリーズ「多摩の杜」  
（工法・構造）木造軸組  
（標準工期）約4ヶ月  
（価格の目安）1354万円（延床面積30坪の場合）  
（設備仕様）柱・土台/檜 断熱材/羊毛（サーモウール）窓/Low-eガラス 防錆剤/木炭+天然鉱石（ヘルスコ・キュー）  
（商品の特徴）無垢材や自然素材をふんだんに使用した次世代省エネルギー基準を満たした家

●施工対応エリア  
東京都多摩エリア、武蔵野エリア、城北エリア、埼玉南西部

●アフター・保証  
（株）日本住宅保証検査機構（JHO）による住宅瑕疵担保責任保険、引渡後6・12ヶ月。その後は毎年1回の定期点検サービスをお住まいがある限り行う

●会社概要  
（設立）1999年3月  
（資本金）500万円  
（従業員数）11名  
（FAX）042-392-6544  
（URL）http://www.arrows-home.co.jp  
（E-mail）info@arrows-home.co.jp  
（対応可能工法）木造軸組  
（施工実績）34棟（2009年）  
（建設業許可番号）東京都知事許可（般-21）第110947号  
（宅建業免許番号）東京都知事免許（1）第86593号  
（性能表示対応）可能  
（代表者）染矢 忠彦  
（断熱工法）羊毛（サーモウール）を使った次世代省エネルギー基準住宅  
（売上高）6億4282万5000円（2009年12月決算）



国産無垢材をはじめ  
素材への妥協も一切なし

家づくりの過程で駆け引きを一切行わないのがアローズホーム流。言葉では簡単だが、いざ実行となるとなかなか難しい。それを軽々と実現できるのは「手がける家に嘘偽りなく絶対の自信があるから（社長）」。

柱・土台はすべて4寸角国産松を使用。断熱材は羊毛が原料の「サーモウール」。内装にも国産無垢材をはじめホタテの貝殻が原料の漆喰など天然素材をふんだんに使用。防蟻剤には、化学薬品ではなく、木炭と天然鉱石を原料とする「ヘルスコ・キュー」を使用。すべて社長が厳選した、体に優しい自然素材のみ。「自分が「怖いな」と思うものをお客さんの家に入れるわけない（社長）」。

さらに、社長に負けない熱い情熱を持つスタッフが、丁寧なヒアリングと生活者の視点を活かして、施主が夢見た以上の理想の家を提案。厳選した素材を組み上げ、唯一無二の家づくりを行うのが、社長が絶大な信頼を置く匠の技を持つ職人集団だ。「良い材料があつて、良い職人がいれば、必ずいい家が建つ。豪華なモデルハウスやきれいなパンフレットはありませぬ。「誰が家をつくるのか」を実際の現場で確認してほしい」と語る染矢社長。

「自分も本気で本音の家づくりがしたい」と思った人は、月一度行われている現場見学会に、ぜひ足を運んでみてほしい。同社のスピリットと、現場の情熱がピンピン伝わってくるに違いない。

お問い合わせの際は、「東京の注文住宅を見て」とお伝えいただくとスムーズです。